Let's トライク 賞産運用で

知れば納得!

責券で資産運用

金融商品の選び方

協養 SBI証券

2024年 2月10日(土)

1部 14:00~16:00

2部 18:00~20:00 1部、2部は同じ内容です

松本市勤労者福祉センター

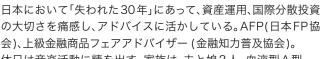
2-5会議室 長野県松本市中央4丁目7-26

駐車場に限りがあるため、なるべく公共交通機関をご利用下さい。

小沢 美和 (おざわ みわ)

しらかば投資相談株式会社 松本あづみの支店 代表IFA

安曇野出身松本在住。28年間、大手証券会 社の投資アドバイザーとして勤務し、バブル 崩壊、ITバブル、リーマンショックを経験。



休日は音楽活動に精を出す。家族は、夫と娘2人。血液型A型。

※定員に達した時点で締め切らせていただきますので、ご了承ください。※本セミナーでは、金融商品の勧誘を行う場合があります。

個別 無料体験相談 同時開催!



写IFAと話して みませんか? 16:00~(約50分) 先着2組·要予約

IFA(独立系ファイナンシャルアドバイザー)が、お金に関するご相 談にお答えします。「どのくらいの資金を投資に回したらよいの か?」「他社の預かり資産を見て欲しい」等のご相談も大歓迎です。

※相談会は、セミナーにご参加いただく方に限らせていただきます。

お問い合わせ・お申し込み

お電話、申し込みフォームにてお申し込みください

しらかば投資相談株式会社 松本あづみの支店

〒399-8102 長野県安曇野市三郷温7093-1

TEL:0263-50-4080

その他、資産運用等のご相談もお気軽にどうぞ



既発外国債券の利回りが 相対的に高いことをご存知でしたか?

外国債券とは、購入代金の払込み、利払い、償還金の支払いが外貨(円以外の通貨)建てで行われる債券です。 為替変動リスクはありますが、一般的に円建て債券よりも高い利回り(外貨換算)を享受することができます。

米国国債(プリンシパルストリップス)

マイクロソフトコーポレーション 米ドル建債券

参考利回り 3.87%

2023.12/26現在

既発債

年 利 率 (税引前)

2.921%

参考利回り (年・税引前/複利) 4.09%

2023.12/26現在

既 発 債

発行体	米国
年利率(税引前)	ゼロ・クーポン
償還日	2050.5/15
初回繰上償還可能日	
残存年数	約26年
参考価格	36.36
参考利回り 年・税引前/複利	3.87%

発行体	マイクロソフトコーポレーション
年利率(税引前)	2.921%
償還日	2052.3/17(メークホール条項あり)
初回繰上償還可能日	2031.7/20
残存年数	約27年
参考価格	80.67
参考利回り 年・税引前/複利	4.09%

契約締結前交付書面及び「外国証券情報」をお渡しする銘柄につきましては当該「外国証券情報」の内容等をご確認のうえ、最終的な投 資決定はお客様ご自身の判断でなさるようにお願いします。

【外国債券のリスクと費用について】

外国債券の取引にかかるリスク:債券は、債券の価格が市場の金利水準の変化に対応して変動するため、償還前に換金すると損失が 生じるおそれがあります。また、債券を発行する組織(発行体)が債務返済不能状態に陥った場合、元本や利子の支払いが滞ったり、 不能となったりすることがあります。 外国債券(外貨建て債券) は為替相場の変動等により損失(為替差損)が生じたり、債券を発行す る組識(発行体)が所属する国や地域、取引がおこなわれる通貨を発行している国や地域の政治・経済・社会情勢に大きな影響を受け たりするおそれがあります。

外国債券の取引にかかる費用等:外国債券を購入する場合は、購入対価のみお支払いいただきます(委託手数料はかかません)。また、 売買における売付け適用為替レートと買付け適用為替レートの差(スプレッド)は債券の起債通貨によって異なります。

金融商品仲介業者/しらかば投資相談株式会社…登録番号/関東財務局長(金仲)第699号

- ●所属金融商品取引業者等/◎アイザワ証券株式会社…関東財務局長(金商)第3283号 加入協会:日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧 問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会 ◎株式会社 SBI証券…関東財務局長(金商)第44号、商品先物取引業者 加入協会:日本証 券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会、日本商品先物取引協会
- ●手数料について/金融商品等へのご投資には、商品ごとに所定の手数料等ご負担いただく場合があります。 また手数料等は、お客 様の取引相手方となる所属金融商品取引業者ごとに異なりますので商品や取引をご案内する際にお知らせいたします。
- ●リスクについて/金融商品等には、株式相場、金利相場、為替相場、商品相場等の価格の変動等及び有価証券の発行会社の信用状況 の悪化等の起因による損失(元本欠損)が生じる恐れがあります。

※商品ごとに手数料、リスク等が異なりますので当該商品の契約締結前交付書面、目論見書や商品説明資料等をよくお読みください。